

事 務 連 絡
令和 6 年 4 月 23 日

各都道府県消防防災主管部局 御中

消防庁消防・救急課

「令和 5 年度消防庁女性活躍ガイドブック」の作成について

平素から、女性消防吏員の活躍推進に向けた積極的な取組に関し多大な御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、消防庁では、「令和 5 年度消防庁女性活躍ガイドブック（以下「ガイドブック」という。）」を作成しました。

このガイドブックは、女性消防吏員の更なる活躍推進に向けた取組に係る「各消防本部の良好な取組事例」や「女性消防吏員活躍推進モデル事業の取組事例」、「基礎データ資料」について掲載しています。

各都道府県消防防災主管部（局）におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、周知徹底されるようお願いいたします。

なお、これまでに作成したガイドブックや、女性活躍に関する通知等については、消防庁ホームページにも掲載しております。

【参考】

https://www.fdma.go.jp/relocation/josei_shokuin/josei-shokuin001.html

「消防庁HP－消防庁の役割－消防・救急体制の充実強化－女性消防吏員の活躍推進に向けた取組」より御覧いただけます。

消防庁消防・救急課 職員第一係 小川・能登 電 話 03-5253-7522 (直通) E-mail shokuin@soumu.go.jp

**令和5年度
消防庁女性活躍ガイドブック**

令和6年4月
消防庁消防・救急課

第1章 消防本部における効果的な取組事例の紹介

- ◆ 女性消防吏員の採用拡大に向けた取組 P 2
- ◆ 女性専用施設・装備の改善 P 5
- ◆ 適材適所を原則とした職域の拡大 P 8
- ◆ ライフステージに応じた様々な配慮 P11
- ◆ 若手女性消防吏員の声 P13

第2章 「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介

- ◆ 京都市消防局（京都府） P17
- ◆ 西宮市消防局（兵庫県） P18
- ◆ 松江市消防本部（島根県） P19
- ◆ 松山市消防局（愛媛県） P20

第3章 女性消防吏員に係る基礎データ資料 . . . P21

※数値情報については令和5年4月1日現在

第1章

消防本部における効果的な取組事例の紹介

【女性消防吏員の採用拡大に向けた取組】

■ 郡山地方広域消防組合（福島県）

- 女性向け採用説明会

■ 枚方寝屋川消防組合（大阪府）

- 採用パンフレット作成

■ 尼崎市消防局（兵庫県）

- 採用ポスター制作

■ 姫路市消防局（兵庫県）

- ケーブルテレビによるPR活動

女性向け職業説明会

郡山地方広域消防組合（福島県）

本部概要

- 消防吏員数：413名
- 女性消防吏員数：10名
- 女性消防吏員割合：2.4%

説明会開催の経緯

- 女性が消防で働くことの魅力や採用後の様々な可能性を多くの方に知ってもらうために、令和5年度に初めて開催しました。



工夫したポイント

- HPやSNS等を活用し、幅広い広報を実施
- 説明会では、女性職員による各業務紹介や福利厚生等を説明
- 先輩消防士と参加者による座談会の場を設け、親近感を感じてもらえるよう意識しました。



説明会の結果

- 21名が参加し、令和5年度採用試験に4名の女性が受験しました。（令和4年度は2名）

採用パンフレット作成

枚方寝屋川消防組合（大阪府）

本部概要

- 消防吏員数：696名
- 女性消防吏員数：25名
- 女性消防吏員割合：3.6%

パンフレット作成の経緯

- 団塊世代の大量退職に伴い、新しい人材を多く採用する必要があることや、女性消防吏員の増加に向け、積極的なPRに取り組むために作成しました。

工夫したポイント

- 写真や図を多く活用
- 若手職員を多く掲載し、受験者世代に親近感を持たせました。
- 担当職員が手掛けることで、コスト軽減、随時更新が可能な体制にしました。

女性採用試験受験者の声

- パンフレットにより、人事制度を理解できたことや、女性活躍の取組等に興味を惹かれ、受験する決意を固めました。



採用ポスター制作

尼崎市消防局（兵庫県）

本部概要

- 消防吏員数：453名
- 女性消防吏員数：14名
- 女性消防吏員割合：3.1%

ポスター制作の経緯

○公式Instagramの開設（令和4年度～）などによる、積極的な広報活動を実施していましたが、令和5年度については、採用広報PRポスターにも力を入れることとし、制作に至りました。

工夫したポイント

- モデルとした当局職員は、救急救命士の資格を有しており、救急隊員だけではなく、消防隊員としても従事しています。
- 大リーグの大谷翔平選手の「二刀流」をかけたデザインにし、話題性を意識して制作しました。

ポスターの活用

- Instagramや尼崎市HPに掲載
- 紙媒体は市内、近接市の学校等に配布し、市内私鉄の駅に掲載



Instagram



ケーブルテレビによるPR活動

姫路市消防局（兵庫県）

本部概要

- 消防吏員数：614名
- 女性消防吏員数：27名
- 女性消防吏員割合：4.4%

ケーブルテレビ出演

- 「ぶらばん。」というケーブルテレビの番組に当消防局の女性消防吏員4名が出演しました。（令和5年11月11日放送）

放送内容

- 女性消防吏員の休日の過ごし方をインタビュー形式で回答
- 出演者全員がトレンドを活かした私服スタイルを公開
- 普段見せない女性消防吏員のプライベートな情報の発信

放送効果

- 「消防」という仕事は特殊な仕事とイメージされていることから、女性消防士の素顔と本音を知ってもらうことで、女性受験者の増加に向けたPR活動となりました。



【女性専用施設・装備の改善】

女性専用施設

- 大津市消防局（滋賀県）
- 匝瑳市横芝光町消防組合（千葉県）

装備の改善

- 高山市消防本部（岐阜県）
- 稲敷広域消防本部（茨城県）

女性専用施設の整備

大津市消防局（滋賀県）

本部概要

- 消防吏員数：334名
- 女性消防吏員数：13名
- 女性消防吏員割合：3.9%

女性専用施設整備の経緯

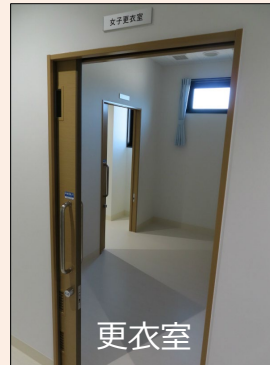
- 昭和48年度、4名の女性消防吏員を初採用し、近年その割合は増加しています。
- 令和4年度には新規採用者18名のうち、4名（約2割）が女性でした。
- 13名の女性消防吏員のうち10名は交替制勤務員として活躍しており、今後も、より良い勤務環境で働いてもらうため、積極的に女性専用施設を整備しています。

女性専用施設整備の状況

- 3消防署、1分署に女性専用施設を整備済（全4消防署、2分署、3出張所）
- 令和6年度には特別交付税措置を活用し、大津市中消防署西分署の職員用トレーニング室を女性専用施設へ改装予定です。



浴室



更衣室



トイレ・洗面所

女性専用施設の整備

匝瑳市横芝光町消防組合（千葉県）

本部概要

- 消防吏員数：108名
- 女性消防吏員数：0名
- 女性消防吏員割合：0%



女性専用施設整備の経緯

- 発足以来、女性消防吏員の採用はしていませんでした。
- 今後、女性消防吏員を採用するにあたり、女性専用施設を整備し、働きやすい環境の整備に配慮しました。
- 令和5年7月に横芝光消防署庁舎が完成し、女性専用の仮眠室、休憩室、浴室、トイレ等を備えた女性専用スペースを整備しました。
- 女子学生の採用につなげるため、完成した施設を実際に見学してもらい、環境の良さをPRしました。

女性採用に向けた取組

- 女性向け職場体験会の実施
- 「女性消防士まるわかりガイドブック」の制作
- 女性消防吏員活躍推進アドバイザーの活用



洗面所等



仮眠室等

取組結果

- 令和5年度採用試験の合格者5名のうち3名が女性でした。
- 令和6年4月から、発足以来初の女性消防吏員3名が誕生します。

女性用活動服の製作

高山市消防本部（岐阜県）

本部概要

- 消防吏員数：161名
- 女性消防吏員数：3名
- 女性消防吏員割合：1.9%



女性用活動服の制作経緯

- 男性仕様は、女性の体型に合わないため、特に動きづらいことが大きな課題でした。
- 救急服には女性仕様の被服があり活動しやすいことから、活動服や救助服にも、女性仕様を取り入れることを検討しました。
- 令和4年度から、女性消防吏員に貸与する活動服に女性仕様を取り入れました。

取組の内容

- 業者に制作を依頼し、製品の標準仕様書を基に、女性特有の体型に合わせて採寸し、オーダーメイドで制作しました。
- チャック部分の前合わせを右身頃を上にするなど、女性が違和感なく着用できるようにしました。

女性消防吏員の声

- 女性仕様の活動服は、様々な場面で活動しやすさを感じています。この取組が全国に展開されてほしいと思います。



様々なサイズの面体の導入

稲敷広域消防本部（茨城県）

本部概要

- 消防吏員数：410名
- 女性消防吏員数：16名
- 女性消防吏員割合：3.9%



検討経緯

- 災害現場で活躍する女性が増えていくことが今後も期待されている中で、身を守る装備である空気呼吸器の面体が大きいサイズしかなかったことから、様々なサイズの面体が必要であると考えました。

様々なサイズの面体導入

- 平成30年度から、女性消防吏員が勤務する署所に、小さいサイズの面体を配置しました。
- こうした取組を進める中、男性職員からも小さいサイズを要望する意見があったことから、幅広いサイズの面体の導入を進めることになりました。



女性消防吏員の声

- サイズの合う面体は、気密性を高く保てることから、安全をより実感できるようになりました。
- 危険な災害現場で使用する装備であることから、職員それぞれにあった装備を選択できることは重要だと実感しました。

【適材適所を原則とした職域の拡大】

■ 北アルプス広域消防本部（長野県）

- 県内初の女性救助隊チーム誕生

■ つくば市消防本部（茨城県）

- 県内初の女性教官誕生

■ 座間市消防本部（神奈川県）

- 女性消防吏員を緊急消防援助隊員として派遣

消防救助技術指導会 県内初の女性チーム出場 北アルプス広域消防本部（長野県）

本部概要

- 消防吏員数：94名
- 女性消防吏員数：5名
- 女性消防吏員割合：5.3%



チーム結成の経緯

- 令和2年度に女性消防吏員を2名初採用して以降、救助技術大会への参加は、個人種目のみとなっていました。
- 女性のみのチームを組みたいという意見もありましたが、人数が足りず結成できなかった状況でした。しかし、令和5年度に女性消防吏員が増え、チーム結成が実現しました。

県大会参加まで

- 消防本部内では過去に「ほふく救出」を経験した職員が少ないことから、近隣の消防本部に協力依頼し、訓練を見学させてもらい、知識や技術を学ぶ機会をつくりました。
- その結果、基準タイムを切るまで成長することができ、近隣消防本部との横のつながりの強化にも結びつきました。

取組の結果

- 女性隊員のみチームとして県大会へ出場しましたが、男女関係なく挑戦することに自信を持つことができました。
- 女性消防吏員の活躍推進の一つの先例になったと実感しています。



県内初の女性教官誕生 つくば市消防本部（茨城県）

本部概要

- 消防吏員数：325名
- 女性消防吏員数：15名
- 女性消防吏員割合：4.6%

茨城県内初の女性教官の派遣

- 令和4年度から、当本部より女性消防吏員が茨城県消防学校に派遣され、県内初の女性教官として活躍しています。
- 県内各消防本部による積極的な採用広報の成果もあり、女性の初任科生が増加している中、「女性教官ならではの指導、目配りや気配りにより、学校生活を安心して送れている」との声があります。
- 現在、この女性教官は、県内の女性消防吏員のコミュニティの一端を担う重要な存在となっています。



今後に向けた一言（女性教官から）

- 女性消防吏員の採用が増えるにつれて、女性教官のニーズは大きくなると考えています。
- 女性にしか共感できない点も多く、今後も女性教育生の心の支えになればとの想いで勤務しています。
- 派遣期間中に、県内女性消防吏員の輪を育めるよう、時間を大切にしていきたいと思っています。

女性消防吏員を緊急消防援助隊員として派遣

座間市消防本部（神奈川県）

本部概要

- 消防吏員数：172名
- 女性消防吏員数：9名
- 女性消防吏員割合：5.2%

派遣の概要

- 令和6年1月18日～1月22日
- 神奈川県大隊緊急消防援助隊
- 第四次派遣隊 消火小隊

活動概要

- 現地消防署の支援活動
- 土砂崩れ現場での捜索活動
- 車両運行時、倒壊建物、道路の亀裂、崩落等による交通障害があり、現地での活動は困難を極めました。



派遣前の不安について

- 神奈川県隊として女性消防吏員の派遣が可能なのか不透明な状況でしたが、いつでも出動できるよう準備を整えていました。
- 防寒対策の不安がありましたが、一番の不安はトイレ問題でしたので、派遣前に所属内で、その対応案を話し合いました。



現地で感じたこと

- 立地の関係上、男性と女性の宿営地の距離が離れていたことから、ミーティングや活動開始のタイミングなど、情報共有が取れなくなるのではないかが不安でした。
- 宿営地内は携帯電話が通じたので、男性職員との宿営地が離れていても問題はありませんでした。しかし、派遣場所や被災状況によっては電波が通じないことが想定されるため、スムーズな活動のためにも、県隊として女性用のスペースを確保することは重要だと感じました。

派遣を経験した女性消防吏員の声

- 緊急消防援助隊として派遣される職員も、被災地に向かう隊をサポートする職員も、派遣により所属に残り休みなく活動する職員も、同じ消防職員です。「女性だから」という理由によりこれまで例外になりやすかったポジションも、今回の実績や様々な課題を踏まえ、性別関係なく当たり前のように派遣がされる日がくることを期待しています。

【ライフステージに応じた様々な配慮】

■ 磐田市消防本部（静岡県）

- 産前・産後・育休サポートプログラム

■ 東部消防組合消防本部（沖縄県）

- 育児休業等取得者支援プログラム

産前・産後・育休サポートプログラム 磐田市消防本部（静岡県）

本部概要

- 消防吏員数：209名
- 女性消防吏員数：9名
- 女性消防吏員割合：4.3%

プログラム作成の経緯

- 定期的に実施している女性消防吏員のワークショップにおいて、女性特有のライフプランである妊娠について不安を抱えるといった意見が多く挙がりました。
- 上司に妊娠を伝えるタイミングなどわかりやすくしてほしいといった要望を踏まえ、女性消防吏員により作成することとしました。

プログラムの内容・目的

- 妊娠を報告するタイミングや職場に配慮してほしいことを明確化
- 共通認識を図るための面談シートの活用方法
- 妊娠初期から産後までの定期的な面談方法
- 復帰までの気持ちを途切れさせないためのサポート体制の紹介
- 福利厚生や妊娠期に関する休暇等の申請方法について記載



育児休業等取得者支援プログラム 東部消防組合消防本部（沖縄県）

本部概要

- 消防吏員数：121名
- 女性消防吏員数：5名
- 女性消防吏員割合：4.1%

プログラム策定の経緯

- 育児休業等取得者に仕事や復帰後のサポート等を目的として策定しました。

プログラムの構成

- 育児休業等を取得した職員に向け様々な支援を行い、職員が育児休業等の取得や職場復帰ができる環境を構築
- 育児休業等を取得した職員を支援するための担当職員の指定
- 取得者と支援担当者で話し合い、確実な支援の実施

工夫したポイント

- 構成は柔らかい色合いを使用しました。
- 性別を問わず、育児休業を取得した全職員を対象としました。
- 育児休業後の職場復帰サポートの方法、復帰後のケア方法の記載
- 支援を受ける側、支援する側の役割の記載
- 育児休業期間中の業務意欲を維持させるとともに、業務スキルの低下防止に向けた内容



【若手女性消防吏員の声】

若手女性消防吏員の声



【姫路市消防局（兵庫県）】 令和4年度採用 消防士

私は困っている人のもとへ迅速に駆けつけ、最前線で人命救助に関わりたいと思い、消防吏員になりました。現在は、消防隊、救急隊の各隊で火災や救助、救急など様々な災害現場を経験し、スキルアップに努めています。

消防吏員になってよかったと思う場面は多数ありますが、特に傷病者やご家族から「女性がいてくれてよかった。安心した。」との声を聞くと、とてもやりがいを感じます。

人命救助には無限の知識や技術と体力が欠かせないため、男性職員に負けないよう日々体力錬成や訓練に励むとともに、市民の方々に安心を与え信頼される消防吏員になります。



【磐田市消防本部（静岡県）】 令和3年度採用 消防士

私が高校生の頃、磐田市消防本部のホームページに特別救助隊員として活躍している女性消防吏員がいるとの記事があり、それを見た時に人命救助の最前線として活躍する姿に憧れを抱き、消防士を志しました。

令和5年度から、消防士を志すきっかけとなった特別救助隊員になることができました。救助現場では、1秒でも早く要救助者を救出するために、多くの知識や現場に則した臨機応変な判断が必要です。そのため、先輩職員から知識や技術を学び日々訓練に励んでいます。

体力、筋力等で男性職員に劣る部分はありますが、傷病者に安心を与えられる隊員になるため日々精進していきます。



【北アルプス広域消防本部（長野県）】 令和5年度採用 消防士

私は幼い頃から医療に携わる職業に就きたいと考えていました。高校生の時に救急救命士という職業を知り、現場に一番に駆けつけ助けを求めている人の力になりたいと思ったのが消防吏員になったきっかけです。

現在は、消防隊と救急隊を兼任しており、救急現場では先輩救命士の指導のもと救急活動に従事しています。「女性がいてくれてよかった」と助けを求めている方に安心感を与えられるような救急救命士を目指しています。

第2章

「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介

令和5年度モデル事業

■ 京都市消防局（京都府）

- メタバーズを用いた消防署見学及び業務説明会

■ 西宮市消防局（兵庫県）

- 阪神タイガースとコラボしたPR動画の制作及び放映

■ 松江市消防本部（島根県）

- 日本航空株式会社とタイアップした研修

■ 松山市消防局（愛媛県）

- 女性の体調に関する研修会
- メンター制度の確立
- 女性消防吏員のロールモデル集

京都市消防局 (京都府)



- 管轄区域：京都府京都市
- 管轄人口：約144万人
- 消防職員：1,653人
- 女性消防吏員数：82人
- 女性消防吏員割合：5.0%

メタバースを用いた 消防署見学及び業務説明会



京都市消防局の業務内容や魅力を知ることができ、バーチャル空間が誕生！「京都消防」に関する情報がこの中に！
今後、空間内で採用ガイダンスも実施予定。是非ご参加ください。

バーチャル京都消防

お気軽にお越しください！

ピンタール選択で簡単に参加可能

新規登録やログインの必要なし

参加はこちら！

ガイダンス開催日以外も自由に入室可能

<https://kyoto-shobo-saiyou.uvce.in/>

※スマートフォンの場合は、動作が遅い可能性がありますので、パソコンからのアクセスが推奨されています。

質問コーナー開設日時
令和6年0月0日 (0) 00:00~00:00

※空間内に設けられた質問コーナーにいる職員に、お気軽にご質問ください。

このアプリがインストールされているスマートフォンからのご参加はこちら！

Kyoto City Fire Department

発行：京都府消防局 総務課 兼務 兼務 兼務
問合せ先：075-332-6664
更新履歴：2024/06/04



京都市消防局HP
QRコード

デジタル空間の消防署誕生

若い世代のニーズに合わせて、新しい手法で「京都消防」の魅力を伝えるため、メタバースを用いたデジタル空間の消防署「バーチャル京都消防」を開設しました。



「バーチャル京都消防」はいつでも誰でも見学可能！

「バーチャル京都消防」の活用①

バーチャル京都消防では月に1回程度、業務説明会、質問会を実施しています。オンラインで参加できるため、遠方の方でも気兼ねなく参加できます。

「バーチャル京都消防」の活用②

業務説明会、質問会等で女性消防吏員が対応する機会を設けることで、女性の採用促進を図っています。

今後の取組について

- SNS等を活用した認知度向上
- 女性消防吏員の新たなコンテンツ掲載



女性消防吏員活躍推進モデル事業 ②

西宮市消防局 (兵庫県)



- 管轄区域：兵庫県西宮市
- 管轄人口：約48万人
- 消防職員：513人
- 女性消防吏員数：13人
- 女性消防吏員割合：2.5%



阪神タイガースとコラボしたPR動画の制作及び放映

●モデル事業の概要

当市を本拠地とするプロ野球球団阪神タイガース（トラックキー）と当市女性消防職員がタイアップしたPR動画を制作し、映画館で放映するとともに、SNS等で動画を公開しました。

●上映約800回！ 動員約48,000人！

大型商業施設内にある関西最大級の映画館で放映し、受験対象世代はもちろん、保護者以上の世代や受験対象年齢前の世代にも消防職の魅力のアピールしました。
(期間：令和5年8月11日～令和5年8月24日)

●YouTube（市公式）への投稿で約2,200回の視聴！

制作した動画は、市公式YouTubeに投稿し、5カ月で約2,200回再生されています。

【閲覧用URL】

<https://youtu.be/7Te6izxAmas?si=x0rDTVXqqX64YEm1>



●今後の展望

制作した動画は、市公式YouTubeチャンネルで公開するとともに、各種説明会等で放映し、受験者数の増加に繋げる予定です。今後も様々な広報媒体を活用して、西宮市消防局の魅力に加え、**消防職は女性も活躍することができる職種**であることを広くアピールし、本市だけでなく全国の女性消防吏員活躍推進の一助になるよう取り組みます。



西宮市消防マスコット
カンちゃん



女性職員のリアルな声もHPに掲載しています。

↓クリックで確認

消防士のシゴト | 西宮市
ホームページ (nishi.or.jp)

女性消防吏員活躍推進モデル事業 ③

松江市消防本部（島根県）



- 管轄区域：島根県松江市
- 管轄人口：約20万人
- 消防職員：254人
- 女性消防吏員数：9人
- 女性消防吏員割合：3.5%

日本航空株式会社とタイアップした研修

- 取組① 管理職派遣研修@JAL本社等
- 取組② 管理職層を対象とした研修
- 取組③ 男性職員を対象とした研修
- 取組④ 産休・育休明け職員復帰プログラム作成研修



松江市消防本部



取組①②③ 研修の受講

- 男性職員のアンコンシャスバイアスの撤廃や意識改革を目的に階層別に分け各種研修を実施しました。
- 特に女性社員が多く働く**JAL本社へ管理職を派遣**し、女性視点に着目した働き方の研修を実施したことで、柔軟な働き方や支援体制について学ぶことができました。



管理職派遣研修



管理職層を対象とした研修



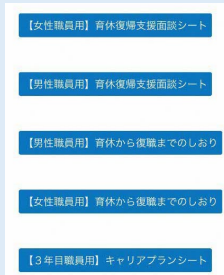
男性職員を対象にした研修

取組④ 産休・育休明け職員復帰プログラム

- 産休・育休等による長期休暇を取得した場合、「復帰に対する不安」、「復帰についての支援体制が困難」との理由により復帰を断念されると、かけがえのない人財を失うことに繋がります。
- プログラムは、①休業中のサポートの充実、②復帰しやすい環境整備、③復帰後に前職の技術等を維持、④辞めさせない環境づくりなどを中心に作成しました。
- また、各制度や育児休業の取得状況など“見える化”を図るため「イントラネット」を開設し、情報の公開・共有に取り組みました。
- 今後は、柔軟な働き方を検証中しており、運用開始に向け職員の声を聞きながら誰もが働き続けられる組織にしていきます。



DE&I推進特設HP



視覚的な制度の紹介ページ



育児取得者の声



柔軟な働き方（例）

短日数勤務勤務表（8割勤務）

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
勤務	休務	勤務	休務	勤務	休務	勤務
8	9	10	11	12	13	14
勤務	勤務	休務	勤務	勤務	休務	勤務
15	16	17	18	19	20	21
勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務
22	23	24	25	26	27	28
勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務
29	30	31				
勤務	休務	勤務				

柔軟な働き方（例）



外国籍の方から自国での女性活躍の現状を学びました。

松山市消防局 (愛媛県)



- 管轄区域：愛媛県松山市
- 管轄人口：約50万人
- 消防職員：469人
- 女性消防吏員数：24人
- 女性消防吏員割合：5.1%

<モデル事業概要>

- 1.女性の体調に関する研修会
- 2.メンター制度の確立
- 3.女性消防吏員のロールモデル集

1.女性の体調について学ぶ

- 女性医師を招いて、生理概論や女性の体調変化の対応についての講演を実施しました。
- 実際に生理用品に触れるワークショップを実施しました。
- 研修の様子は後日YouTubeで公開することで、愛媛県内全消防本部で共有しました。
- 参加者 215名(対面42名、WEB173名)

2.メンター制度の確立

- メンターには愛媛県内の女性消防吏員6名が就任しました。
- 初めてメンターになる職員の不安を解消するため、愛媛県主催の勉強会にも参加させてもらいました。
- メンティが相談する際にメンターを確認できるメンター紹介資料を作成し、マッチングに活用できる環境にしました。

3.女性消防吏員のロールモデル集の作成

- ロールモデルには、県内外11名の女性消防吏員に協力してもらいました。ロールモデルに対する質問パート、質問に回答するパートに分けて構成しました。
- 質問内容は、愛媛県内の女性消防職員から募集したもので、経歴の紹介、ライフワークバランスの工夫、ストレス解消法などを記載しています。



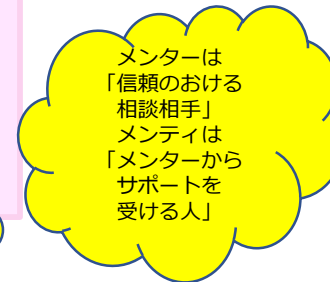
～研修会の様子～



～ワークショップの様子～



～初任科へメンター制度の説明～

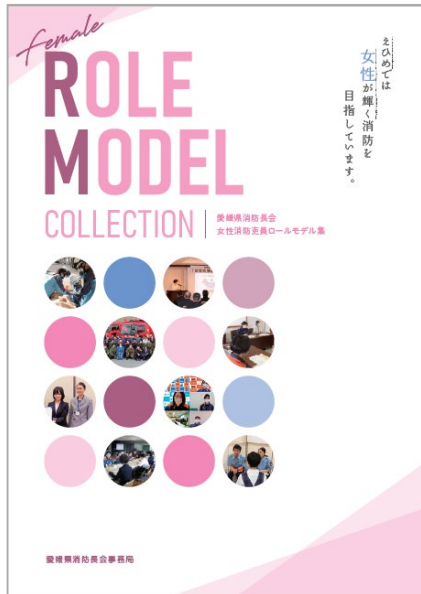


取組結果について

- アンケートの回答者の96.7%が「参考になった」「やや参考になった」と回答しました。
- 85.5%が「この研修会が働きやすい職場環境につながる」と回答しており、継続を求める声が多く見られました。

今後の展開について

- 今回の事業を今後も継続することで、女性の働きやすい環境づくりにつながっていきます。
- 将来を見据えることができる環境づくりは、今後の女性消防吏員の採用にもつながるはずです。
- 今後もあらゆる課題の解決をし、女性が輝ける職場環境を目指していきます。



第3章

女性消防吏員に係る基礎データ資料

消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組（通知）の概要

- 「消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組の推進について（平成27年7月29日付け消防消第149号消防庁次長通知）」を各都道府県知事あてに発出
⇒消防本部における女性消防吏員の活躍推進のため積極的な取組を要請。

(1) 女性消防吏員の計画的な増員の確保

- ア 数値目標の設定による計画的な増員
全国の消防吏員に占める女性消防吏員比率を**平成38年度**
(令和8年度) 当初までに5%に引き上げる。

そのためには、

各消防本部において女性消防吏員比率を10年間で倍増

- 中核的な消防本部など一定規模以上の本部では少なくとも5%まで増加

- 女性消防吏員がゼロの本部は、これを早期に解消し、可能な限り速やかに複数の女性消防吏員を確保を目安として、消防本部が数値目標を設定すること。

※平成29年度の採用段階から少なくとも、これまでの2倍～2.5倍程度以上の女性吏員採用を確保・継続

イ 女性の採用の拡大に向けた積極的な取組

- ・女性消防吏員を増加させるためには、まずは消防を自らの職業として選択肢に含める女性を大幅に増やすことが必要。
- ・各消防本部は、これから社会人になる年齢層の女性に対し、消防の仕事の魅力について、より積極的にPR。
- ・女性をターゲットにした説明会等を複数本部が連携して実施すること。
⇒消防庁として積極的に支援

(2) 適材適所を原則とした女性消防吏員の職域の拡大

各消防本部は、法令による制限を(重量物・有毒ガス)を除き、性別を理由として従事できる業務を制限することはできないことを十分理解し、意欲と適性に応じた人事配置を行うこと。

(3) ライフステージに応じた様々な配慮

- ア 仕事と家庭の両立支援
イ 女性消防吏員が消防職務を継続していくための支援
ウ キャリアパスイメージやロールモデルの提示
エ 「ポジティブ・アクション」としての研修機会の拡大

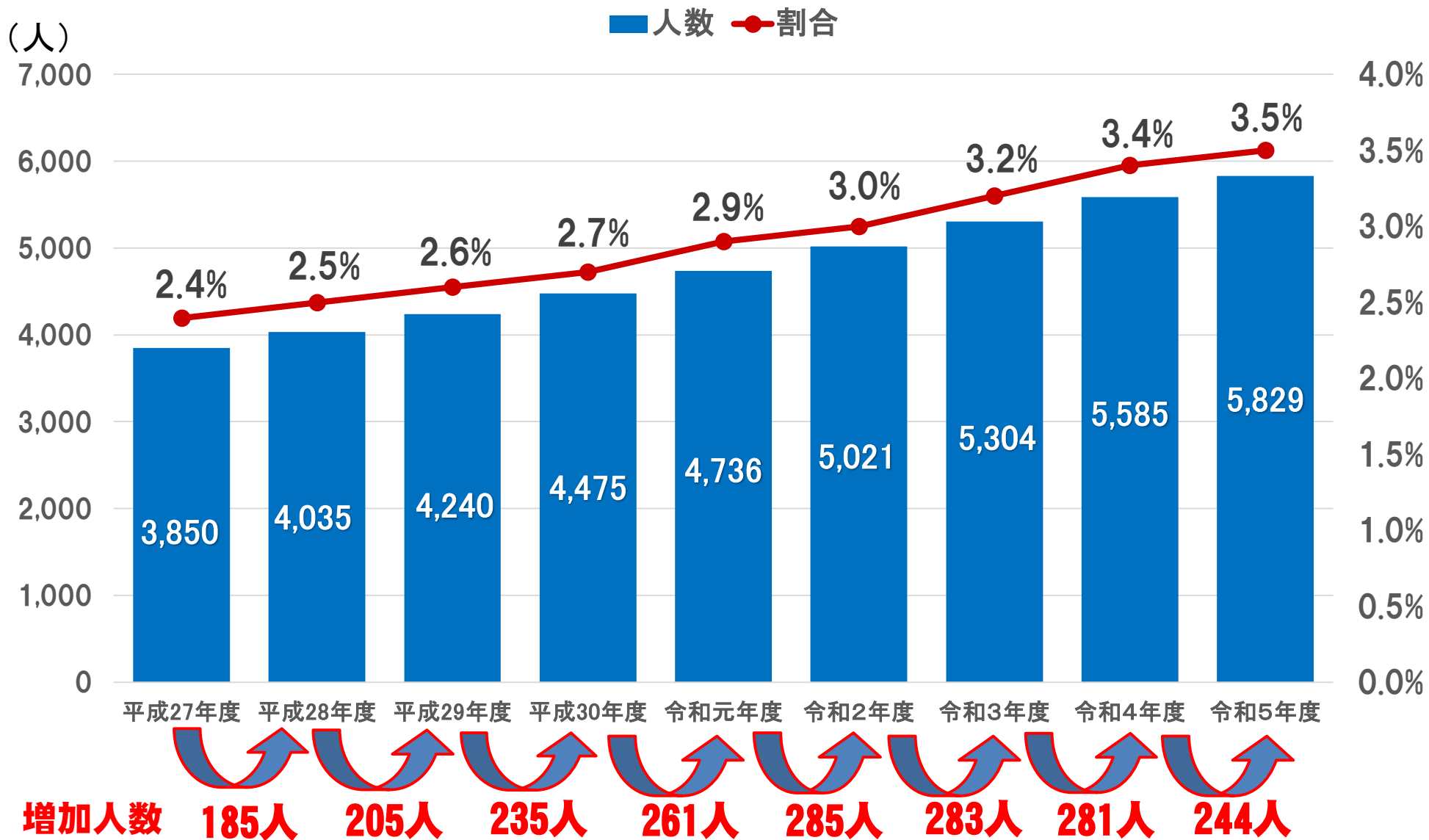
(4) 消防長等消防本部幹部職員の見識改革

各消防本部の消防長は、女性の活躍推進の意義を十分に理解し、自らの責務として各種の施策を実行すること。

(5) その他

- ア 施設・装備の改善
イ 女性の活躍情報の「見える化」を推進等

女性消防吏員割合（各年4月1日現在）



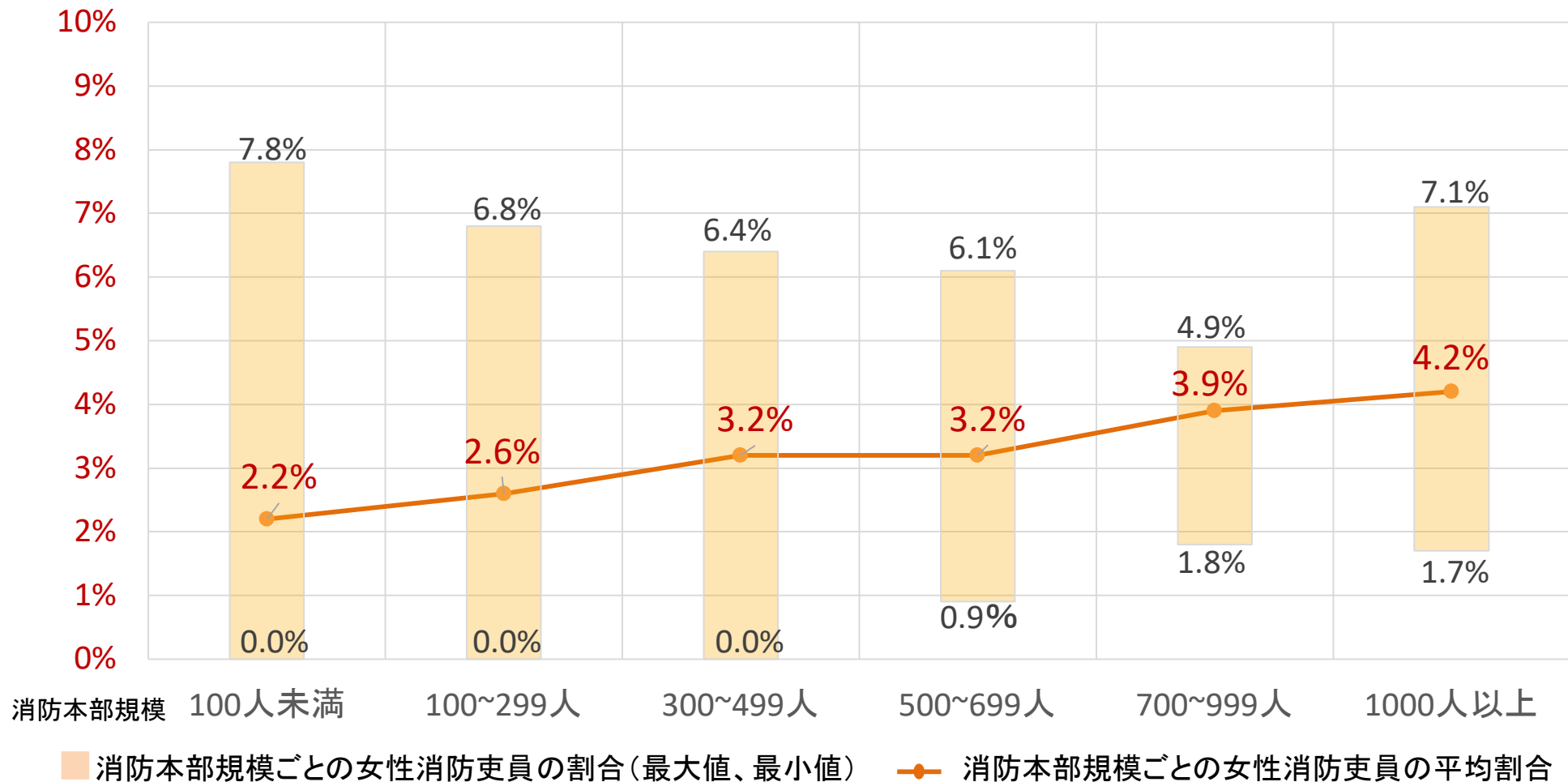
《参考》 女性比率

- ・ **消防吏員** : **3.5 %** (R5.4.1現在)
- ・ **警察官** : **11.4 %** (R5.4.1現在)
(地方警察官に占める女性警察官の割合)
- ・ **自衛官** : **8.7 %** (R4年度末現在)
- ・ **海上保安庁** : **9.0 %** (R5.4.1現在)
- ・ **一般行政職** : **31.0 %** (H30年4.1現在)
(地方公務員)

消防と同様に24時間365日現場活動を行う部隊を持つ組織と比較して低水準。

消防本部規模ごとの女性消防吏員の平均割合等（令和5年4月1日現在）

⇒ 消防本部の規模が大きいほど、女性消防吏員の平均割合が高い。
ただし、小規模消防本部であっても女性消防吏員の割合が高い本部もある。



全国的全消防吏員数に占める女性割合（各年4月1日現在）

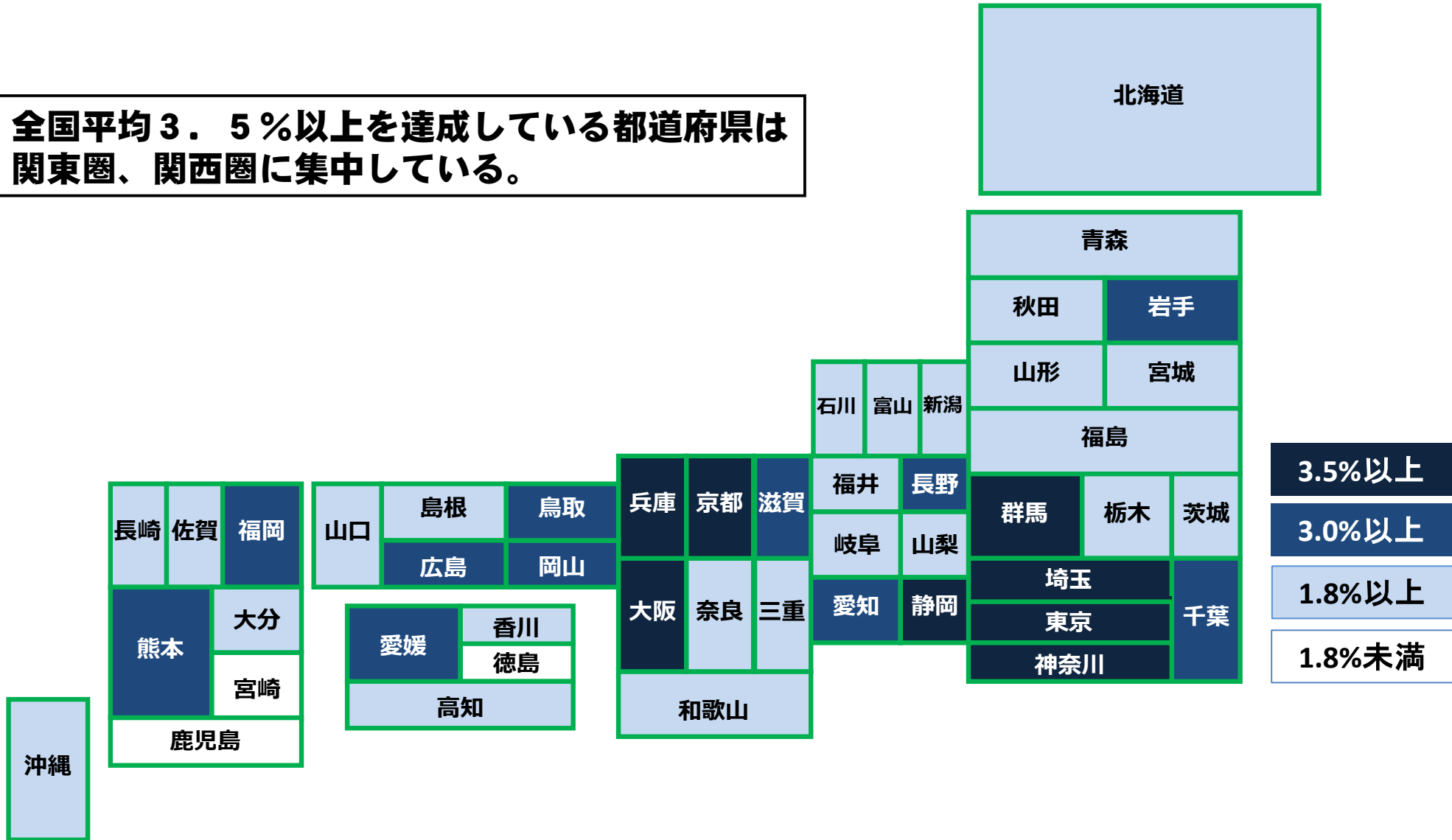
	令和3年			令和4年			令和5年		
	全数(A)	うち女性(B)	割合(B/A)	全数(A)	うち女性(B)	割合(B/A)	全数(A)	うち女性(B)	割合(B/A)
全数	165,463	5,304	3.2%	165,928	5,585	3.4%	166,287	5,829	3.5%
日勤者	35,296(21.3%)	2,680(50.5%)	7.4%	34,981(21.1%)	2,776(49.7%)	7.9%	36,110(21.7%)	2,868(49.2%)	7.9%
消防隊	72,679(43.9%)	1,077(20.3%)	1.5%	71,415(43.0%)	1,140(20.4%)	1.6%	71,127(42.8%)	1,261(21.6%)	1.8%
救急隊	29,962(18.1%)	1,125(21.2%)	3.8%	29,818(18.0%)	1,174(21.0%)	3.9%	30,230(18.2%)	1,193(20.5%)	3.9%
救助隊	14,024(8.5%)	15(0.3%)	0.1%	13,151(7.9%)	21(0.4%)	0.2%	13,511(8.1%)	25(0.4%)	0.2%
指揮隊	6,628(4.0%)	180(3.4%)	2.7%	6,760(4.1%)	192(3.5%)	2.8%	6,890(4.1%)	196(3.4%)	2.8%
その他	6,874(4.2%)	227(4.3%)	3.3%	9,803(5.9%)	282(5.0%)	2.9%	8,419(5.1%)	286(4.9%)	3.4%

「女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組等に関する調査」の調査結果より

注：兼務している職員は、主に従事している部隊で回答しており、他の調査と数字が合わない場合がある。

都道府県別女性消防吏員割合（令和5年4月1日現在）

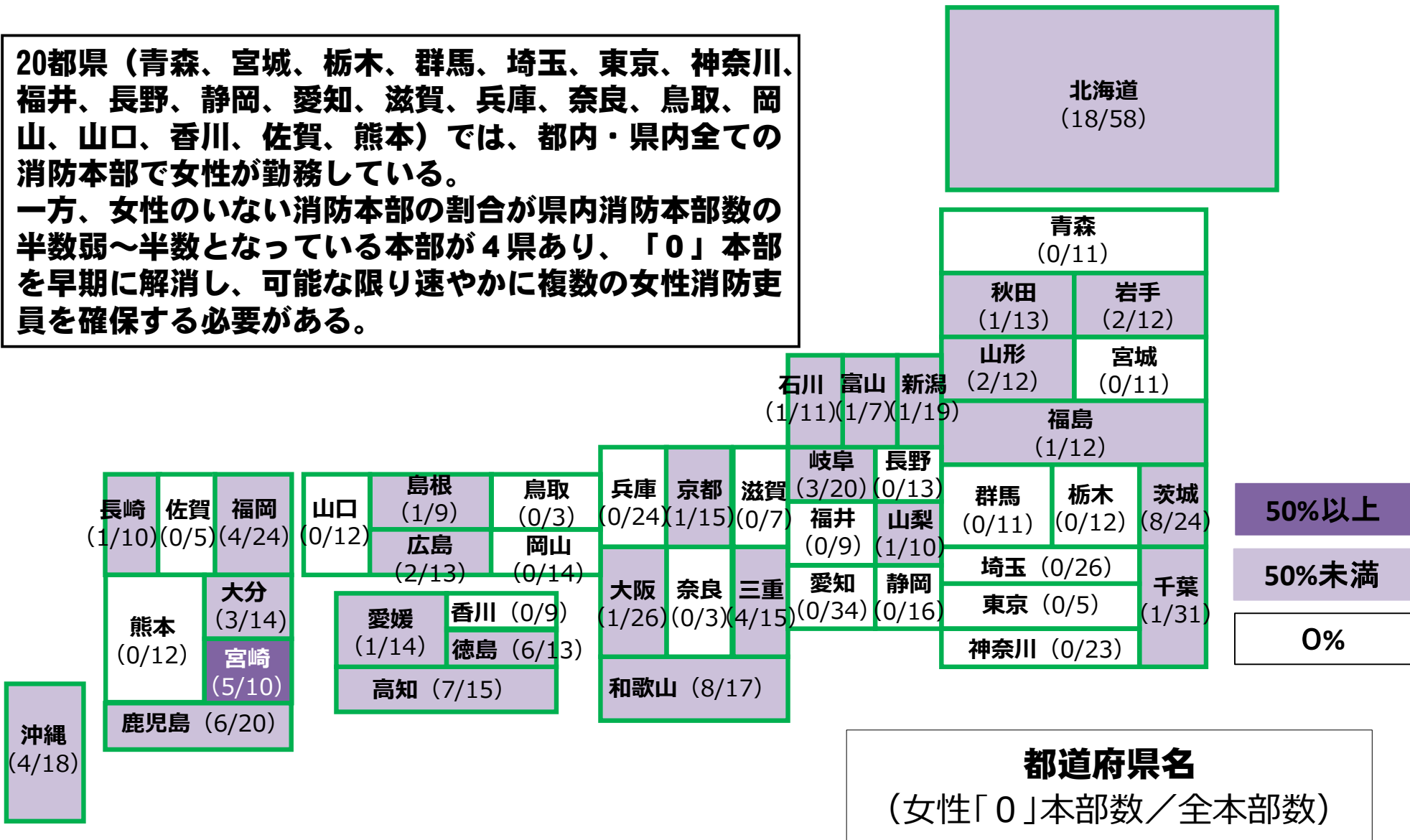
全国平均3.5%以上を達成している都道府県は
関東圏、関西圏に集中している。



都道府県別女性消防吏員「0」本部の割合（令和5年4月1日現在）

20都県（青森、宮城、栃木、群馬、埼玉、東京、神奈川、福井、長野、静岡、愛知、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、岡山、山口、香川、佐賀、熊本）では、都内・県内全ての消防本部で女性が勤務している。

一方、女性のいない消防本部の割合が県内消防本部数の半数弱～半数となっている本部が4県あり、「0」本部を早期に解消し、可能な限り速やかに複数の女性消防吏員を確保する必要がある。

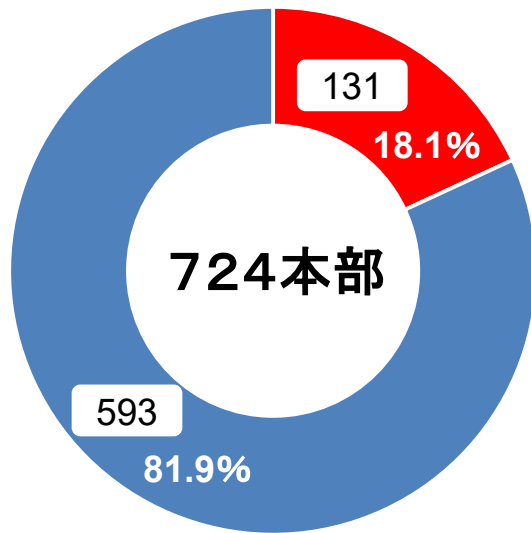


都道府県名
(女性「0」本部数 / 全本部数)

女性消防吏員「0」本部 3年間の推移

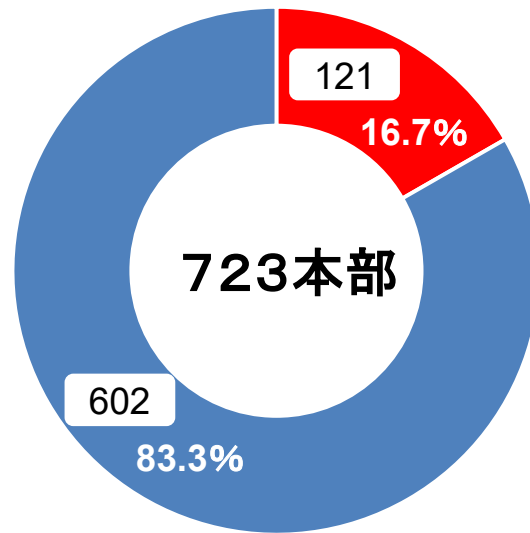
女性消防吏員「0」の消防本部は
全722消防本部中、94本部で毎年大きく減少している。

令和3年4月1日現在



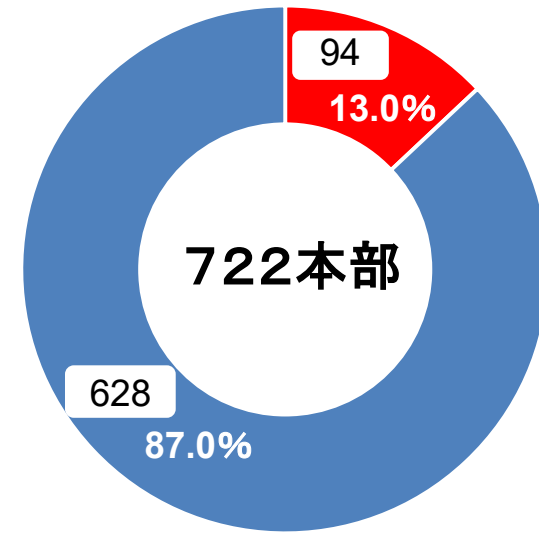
10本部
減少

令和4年4月1日現在



27本部
減少

令和5年4月1日現在

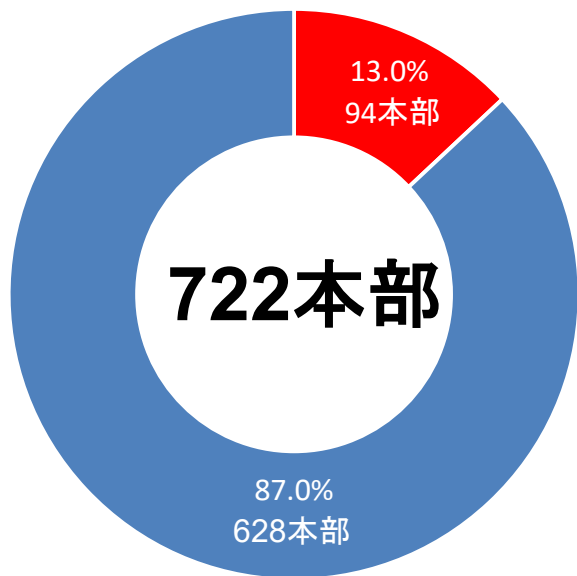


■ 女性消防吏員「0名」の消防本部 ■ 女性消防吏員「1名以上」の消防本部

消防本部規模ごとの女性消防吏員「0」本部の割合（令和5年4月1日現在）

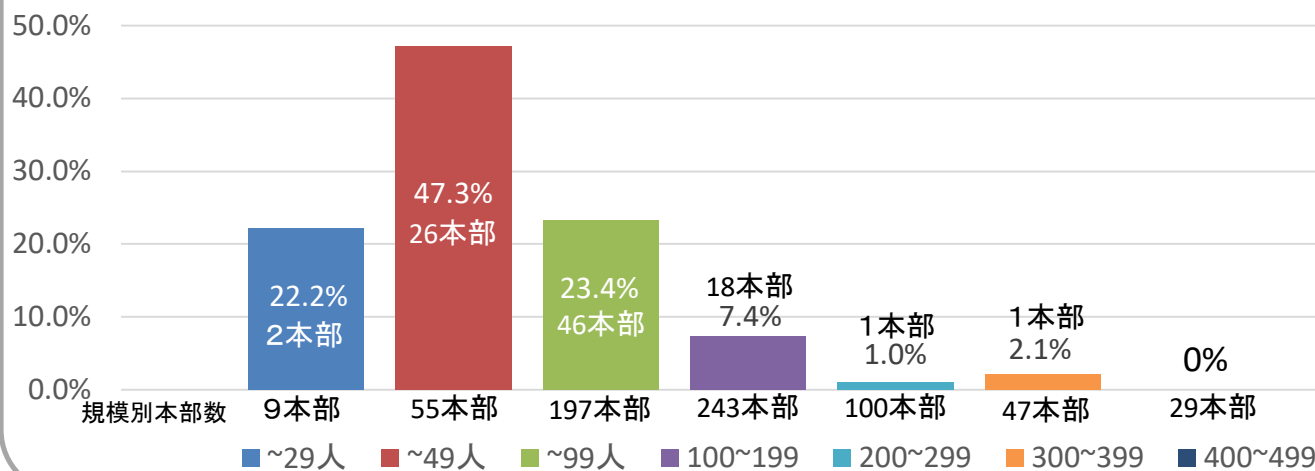
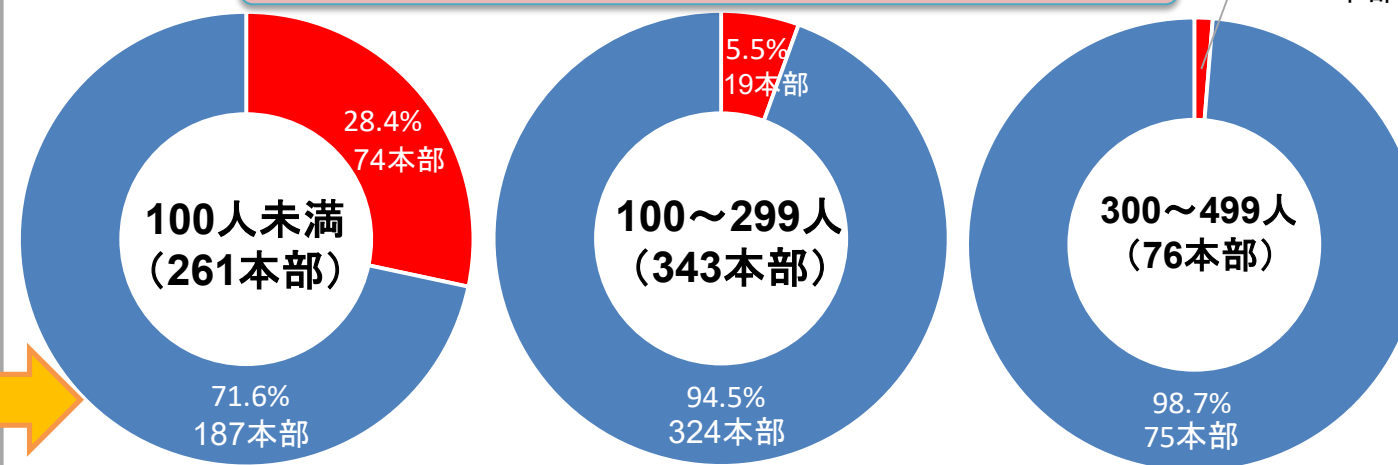
⇒消防本部の規模が小さいほど女性消防吏員「0」本部の割合が高い。

女性消防吏員「0」本部数



令和5年4月1日現在、女性消防吏員「0」本部は、全722本部中、94本部で毎年減少している。

女性消防吏員「0」本部 規模別内訳



■ 女性消防吏員「0名」の消防本部

■ 女性消防吏員「1名以上」の消防本部

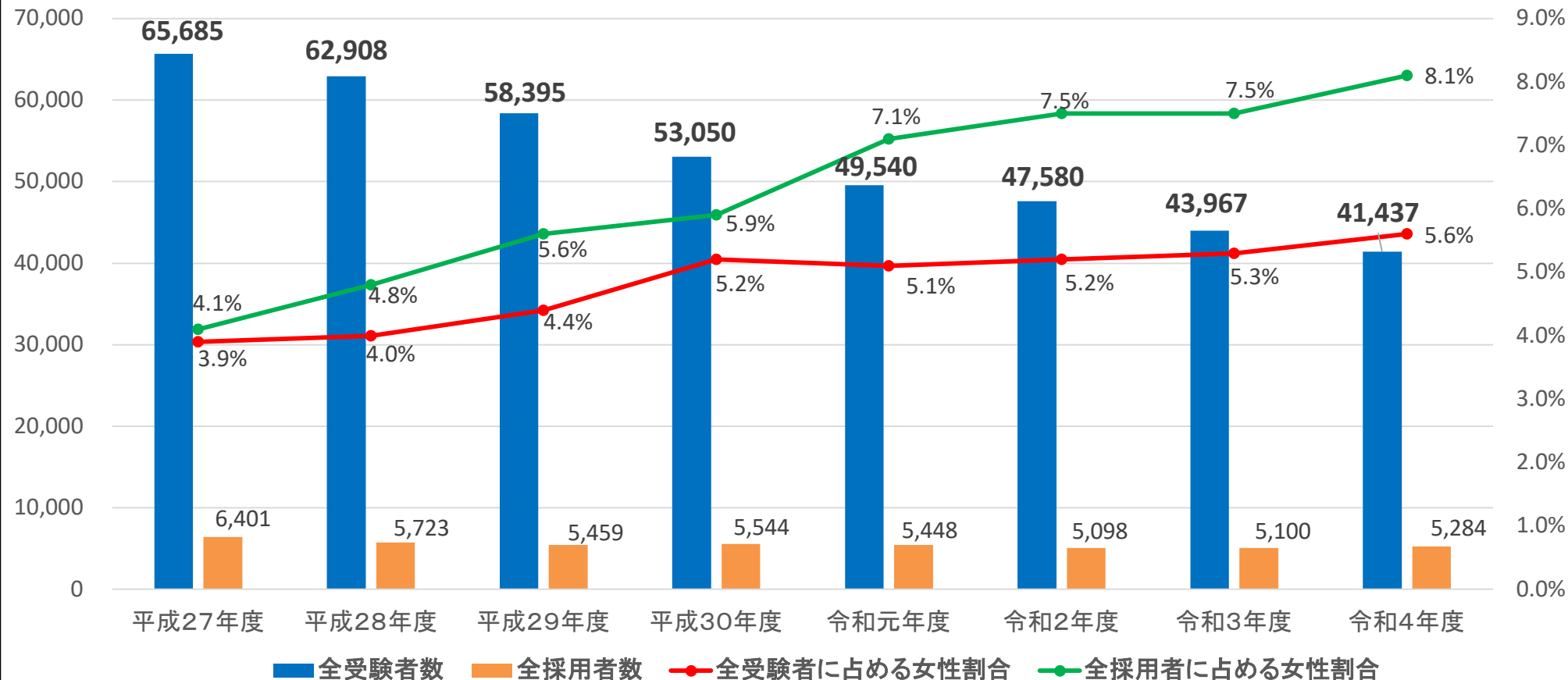
女性消防吏員の採用を取り巻く環境

○採用試験の受験者数と女性採用者数の状況について

⇒全国的に採用試験の受験者数が減少傾向である中、受験者数、採用者数に占める女性の割合は上昇傾向。

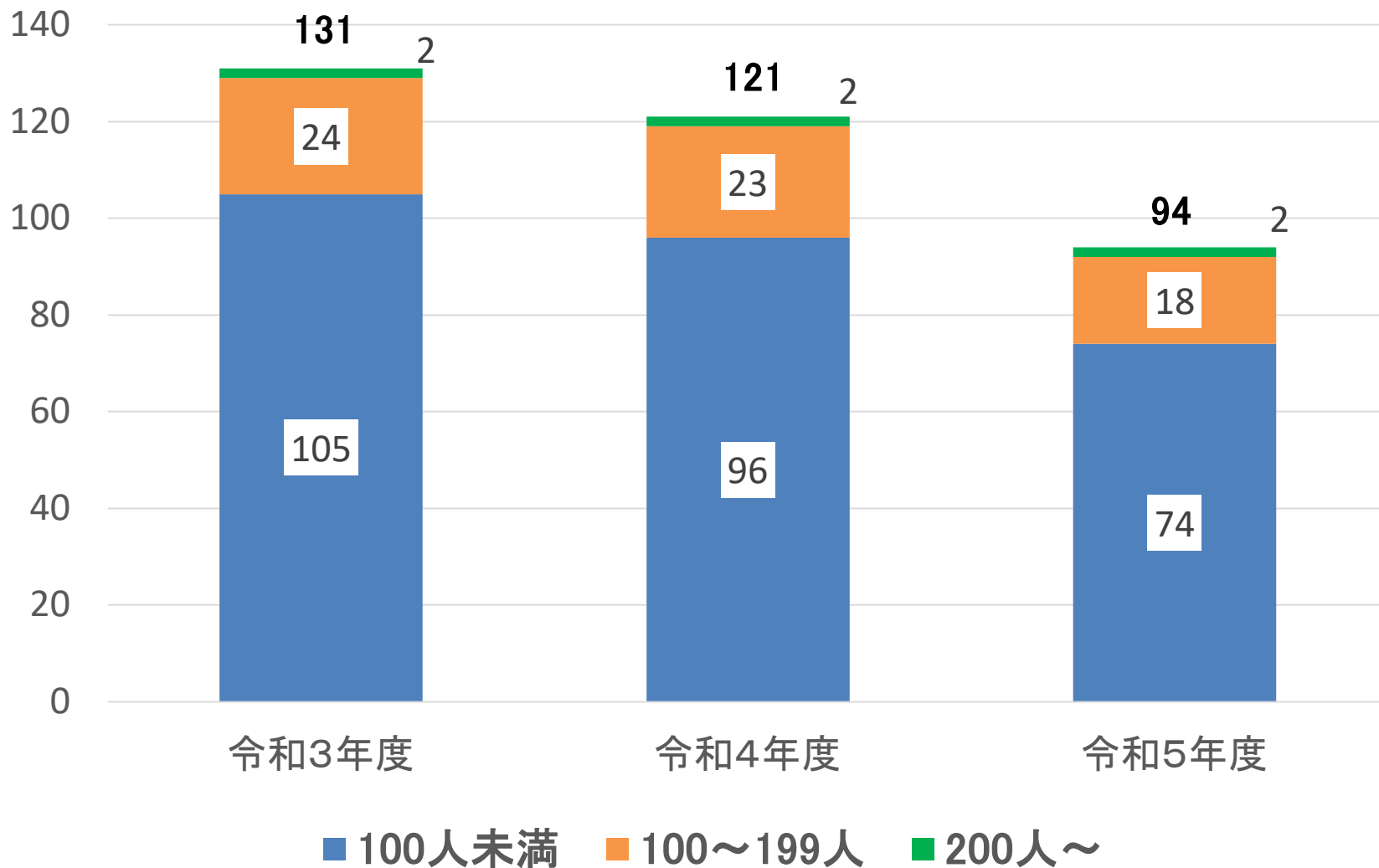
消防吏員

単位:人



女性消防吏員「0」本部 規模別内訳（各年4月1日現在）

「0」本部は、全職員数100名未満の小規模本部の割合が大きいものの、年々減少傾向にある。



消防吏員の採用状況等（各年4月1日現在）

採用試験 実施年度	応募者			受験者			合格者			採用者		
	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合
平成26年度	86,371	3,473	4.0%				7,449	270	3.6%	6,720	235	3.5%
平成27年度	82,143	3,313	4.0%	65,685	2,531	3.9%	7,450	332	4.5%	6,401	261	4.1%
平成28年度	77,052	3,205	4.2%	62,908	2,512	4.0%	6,512	356	5.5%	5,723	274	4.8%
平成29年度	72,509	3,253	4.5%	58,395	2,566	4.4%	6,354	374	5.9%	5,459	306	5.6%
平成30年度	65,352	3,430	5.2%	53,050	2,734	5.2%	6,351	411	6.5%	5,544	329	5.9%
令和元年度	61,563	3,292	5.4%	49,540	2,526	5.1%	6,311	451	7.2%	5,448	386	7.1%
令和2年度	60,188	3,259	5.4%	47,580	2,469	5.2%	6,673	500	7.5%	5,098	380	7.5%
令和3年度	54,661	3,076	5.6%	43,967	2,347	5.3%	5,816	474	8.2%	5,100	383	7.5%
令和4年度	52,040	3,055	5.9%	41,437	2,304	5.6%	6,125	495	8.1%	5,284	426	8.1%

※平成26年度以前の受験者は統計なし

○ 消防職員への応募者が減少している中、「応募者」「受験者」「採用者」の項目で女性の割合が増加している。

女性消防吏員が増加した本部上位（令和5年4月1日現在）

NO.	都道府県	消防本部名	令和5年度			令和4年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和5年度－令和4年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	東京都	東京消防庁	19,078	1,352	7.09%	18,835	1,306	6.93%	243	46
2	神奈川県	横浜市消防局	3,849	174	4.52%	3,886	163	4.19%	△37	11
3	愛知県	豊橋市消防本部	340	19	5.59%	333	13	3.90%	7	6
4	大阪府	大阪市消防局	3,585	163	4.55%	3,607	158	4.38%	△22	5
5	愛媛県	松山市消防局	483	24	4.97%	476	20	4.20%	7	4
6	大阪府	泉州南広域消防本部	385	11	2.86%	378	7	1.85%	7	4
7	大阪府	岸和田市消防本部	201	9	4.48%	189	5	2.65%	12	4
8	長野県	佐久広域連合消防本部	244	9	3.69%	242	5	2.07%	2	4
9	兵庫県	神戸市消防局	1,594	70	4.39%	1,593	67	4.21%	1	3
10	千葉県	千葉市消防局	960	43	4.48%	967	40	4.14%	△7	3
11	大阪府	堺市消防局	1,056	43	4.07%	1,043	40	3.84%	13	3
12	兵庫県	姫路市消防局	614	27	4.40%	610	24	3.93%	4	3
13	神奈川県	横須賀市消防局	504	24	4.76%	492	21	4.27%	12	3
14	和歌山県	伊都消防組合消防本部	61	3	4.92%	60	0	0.00%	1	3

女性消防吏員が3名以上増加した14消防本部のうち、6本部が政令市（東京を含む）

女性消防吏員が多い本部上位（令和5年4月1日現在）

NO.	都道府県	消防本部名	令和5年度			令和4年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和5年度－令和4年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	東京都	東京消防庁	19,078	1,352	7.09%	18,835	1,306	6.93%	243	46
2	神奈川県	横浜市消防局	3,849	174	4.52%	3,886	163	4.19%	△37	11
3	大阪府	大阪市消防局	3,585	163	4.55%	3,607	158	4.38%	△22	5
4	京都府	京都市消防局	1,638	82	5.01%	1,666	81	4.86%	△28	1
5	神奈川県	川崎市消防局	1,451	75	5.17%	1,464	77	5.26%	△13	△2
6	北海道	札幌市消防局	1,820	73	4.01%	1,829	71	3.88%	△9	2
7	愛知県	名古屋市消防局	2,378	73	3.07%	2,409	71	2.95%	△31	2
8	兵庫県	神戸市消防局	1,594	70	4.39%	1,593	67	4.21%	1	3
9	埼玉県	さいたま市消防局	1,399	60	4.29%	1,399	58	4.15%	0	2
10	広島県	広島市消防局	1,349	60	4.45%	1,345	61	4.54%	4	△1
11	福岡県	北九州市消防局	1,001	55	5.49%	1,008	54	5.36%	△7	1
12	大阪府	堺市消防局	1,056	43	4.07%	1,043	40	3.84%	13	3
13	千葉県	千葉市消防局	960	43	4.48%	967	40	4.14%	△7	3
14	埼玉県	埼玉西部消防局	876	43	4.91%	871	45	5.17%	5	△2
15	静岡県	静岡市消防局	1,070	42	3.93%	1,071	43	4.01%	△1	△1
16	神奈川県	相模原市消防局	762	35	4.59%	775	34	4.39%	△13	1
17	福岡県	福岡市消防局	1,162	34	2.93%	1,132	34	3.00%	30	0
18	熊本県	熊本市消防局	825	33	4.00%	830	33	3.98%	△5	0
19	宮城県	仙台市消防局	1,125	33	2.93%	1,141	34	2.98%	△16	△1
20	千葉県	市川市消防局	526	32	6.08%	538	33	6.13%	△12	△1
21	岡山県	岡山市消防局	792	31	3.91%	787	31	3.94%	5	0
22	静岡県	浜松市消防局	921	31	3.37%	915	32	3.50%	6	△1
23	埼玉県	川口市消防局	587	30	5.11%	586	29	4.95%	1	1

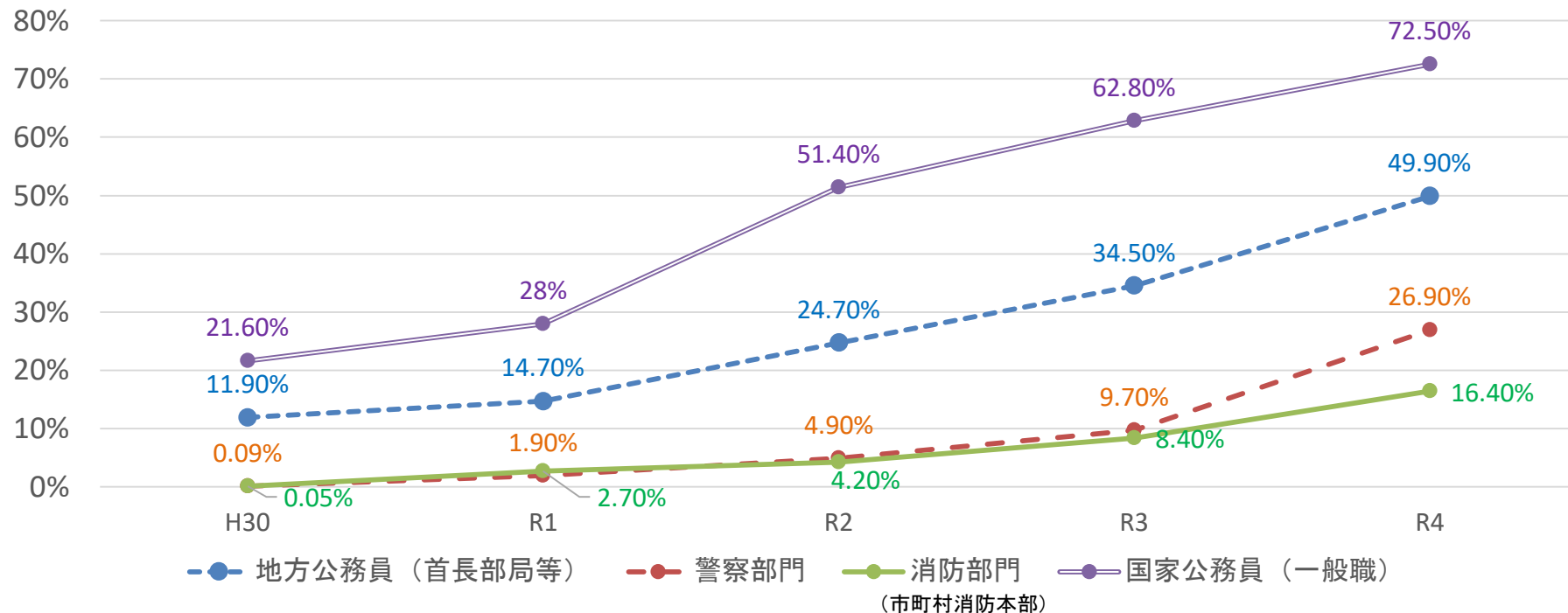
女性消防吏員30名以上の23消防本部は大規模本部で、女性割合はほぼ全国平均割合（3.5%）以上

女性消防吏員割合が多い本部上位（令和5年4月1日現在）

NO.	都道府県	消防本部名	令和5年度			令和4年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和5年度－令和4年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	新潟県	阿賀町消防本部	64	5	7.81%	62	3	4.84%	2	2
2	愛知県	知多南部消防組合消防本部	91	7	7.69%	92	5	5.43%	△1	2
3	愛媛県	上島町消防本部	26	2	7.69%	25	2	8.00%	1	0
4	東京都	三宅村消防本部	13	1	7.69%	16	1	6.25%	△3	0
5	埼玉県	蓮田市消防本部	94	7	7.45%	92	7	7.61%	2	0
6	東京都	八丈町消防本部	27	2	7.41%	27	2	7.41%	0	0
7	愛媛県	愛南町消防本部	42	3	7.14%	41	3	7.32%	1	0
8	東京都	東京消防庁	19,078	1,352	7.09%	18,835	1,306	6.93%	243	46
9	広島県	安芸高田市消防本部	58	4	6.90%	58	4	6.90%	0	0
10	兵庫県	川西市消防本部	162	11	6.79%	161	10	6.21%	1	1
11	静岡県	御前崎市消防本部	74	5	6.76%	74	5	6.76%	0	0
12	兵庫県	芦屋市消防本部	119	8	6.72%	122	8	6.56%	△3	0
13	兵庫県	猪名川町消防本部	45	3	6.67%	44	2	4.55%	1	1
14	長崎県	対馬市消防本部	91	6	6.59%	93	6	6.45%	△2	0
15	千葉県	富津市消防本部	94	6	6.38%	94	6	6.38%	0	0
16	埼玉県	草加八潮消防局	346	22	6.36%	344	22	6.40%	2	0
17	神奈川県	湯河原町消防本部	79	5	6.33%	79	6	7.59%	0	△1
18	和歌山県	湯浅広川消防組合消防本部	48	3	6.25%	47	3	6.38%	1	0
19	神奈川県	大磯町消防本部	49	3	6.12%	48	4	8.33%	1	△1
20	千葉県	市川市消防局	526	32	6.08%	538	33	6.13%	△12	△1
21	広島県	江田島市消防本部	66	4	6.06%	67	4	5.97%	△1	0

女性割合が5%以上の57本部の約4割が、吏員100名未満の本部。小規模な本部でも、女性が活躍している本部は多数ある。

男性職員の育児休業取得率



男性職員の育児休業取得率（警察部門（都道府県）・消防部門（都・指定都市））の上位団体

【警察部門（都道府県）】

団体名	育児休業取得率	前年度取得率
1. 岩手県	107.6%	20.6%
2. 秋田県	77.5%	46.0%
3. 富山県	70.8%	10.0%

【消防部門（都・指定都市）】

団体名	育児休業取得率	前年度取得率
1. 千葉市	116.7%	114.8%
2. 新潟市	60.0%	17.9%
3. 福岡市	51.4%	18.6%

〔「令和4年度地方公共団体の勤務条件等に関する調査結果の概要」より〕

消防庁の主な取組

女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイト



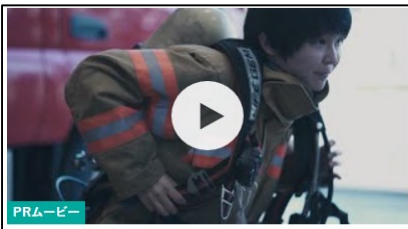
トップページ



女性消防士インタビュー



まるわかり #消防女子



女性消防士活躍ムービー

消防庁HPに専用のポータルサイトを設け、女性消防吏員のいきいきと働く姿を紹介

○ 女性消防士インタビュー

救助・救急・予防・通信指令の各業務に従事する女性消防士の「生の声」を紹介

○ まるわかり #消防女子

女性消防士のプライベートや趣味等を紹介

○ 女性消防士活躍ムービー

女性消防士の現場活動や消防学校での生活を動画で紹介

消防本部サーチ (全国の採用試験情報等を掲載した上記ポータルサイト内の専用ページ)

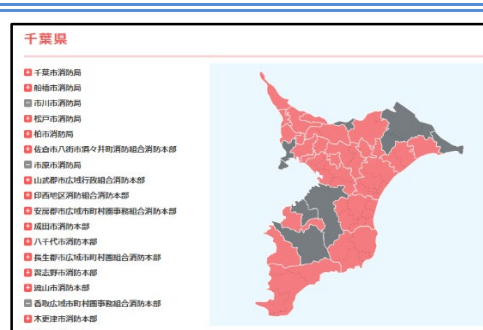
○ 受験希望者の便宜に資するよう各消防本部の採用試験情報のほか、職員数、女性吏員数、災害発生件数等も掲載



ポータルサイトのトップページ右上の専用バナーからアクセス可能



地図から各消防本部を選択可能



採用試験情報の掲載本部は赤色で表示

令和4年度 採用試験情報	
消防士 上級	
受験案内	令和4年度 募集期間終了 千葉県HP 千葉県職員募集トップページ2022
申込受付期間	(予定) 令和4年5月11日(水)～5月24日(火)
主な受験資格	平成6年4月2日～平成13年4月1日生まれの人
第一次試験	筆記試験：(予定) 令和4年6月19日(日) 体力検査：(予定) 令和4年6月下旬～令和4年7月上旬
第二次試験	(予定) 令和4年7月上旬～令和4年8月中旬
最終合格発表	(予定) 令和4年8月中旬～下旬
その他	

各消防本部の採用試験情報を掲載

消防庁の主な取組

ワンデイ・インターンシップ（職業体験イベント）



女性消防吏員による管理職講話



パネルディスカッション

- 消防吏員を目指す女性を増やすために、これから社会人となる年齢層の女性に対し、消防の仕事の魅力と消防分野で女性が活躍できる可能性を周知し、興味をもってもらうきっかけ作りを行うもの。
- 女性管理職員の講話、女性消防吏員による講演（業務紹介等）、パネルディスカッション、座談会等を実施。

ポスター・パンフレット等の作成

○全国各地で女性消防吏員が活躍する姿を掲載したポスター・パンフレット等を作成し、全都道府県、全消防本部に提供

○消防庁HPからデータをダウンロードし、誰でも活用可能



ポスター



パンフレット

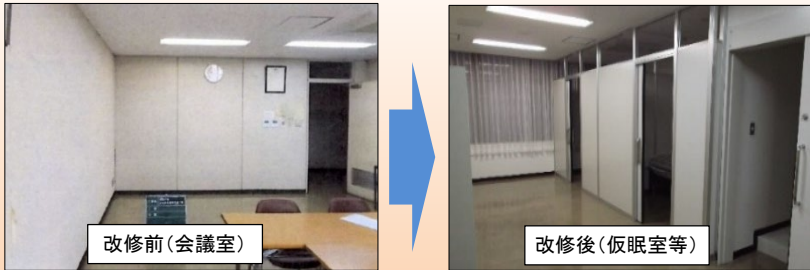
女性消防吏員の更なる活躍推進

【施策の概要】

- 「消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会(平成27年)」を踏まえ、全国の消防吏員に占める女性比率を令和8年度当初までに5%に引上げるため、各消防本部において計画を策定するよう要請。
 - 消防庁では、消防本部に対し、消防吏員の女性比率の数値目標設定による計画的な増員、女性消防吏員の職域の拡大、女性用施設の整備など、ソフト・ハード両面での環境整備の働きかけを行うことで、取組を推進していく。
- ※令和5年4月1日 現在の女性消防吏員は、**全体の3.5%** (他職種女性比率:警察官11.4%(令和5年4月1日現在)、自衛官8.7%(令和4年度末現在))



＜女性専用施設の整備＞



- 女性専用施設の整備に要する経費は、引き続き特別交付税措置を講じる。これに加え、令和6年度からは都道府県又は消防本部が作成する緊急消防援助隊受援計画に緊急消防援助隊の受入施設として位置付けられる消防本部・消防署・出張所、消防学校の女性専用施設の整備については、緊急防災・減災事業債の対象とするもの。

＜女性消防吏員活躍推進アドバイザー事業＞



- 消防本部等へアドバイザーを派遣し、女性活躍の意義、人事配置上の配慮、効果的な広報などの具体的な方策を助言するもの。

＜女性消防吏員活躍推進支援事業(モデル事業)＞



- 女性消防吏員の活躍をより積極的に推進し、消防力を充実強化していくため、全国で手本とすべき先進事例を構築することを目的に、消防本部等に調査委託するもの。

【国費】【R5予算額 0.6億円】

- 消防吏員を目指す女性の増加を図るため、女性消防吏員活躍推進アドバイザーの派遣や幹部向け研修会の開催、女性消防吏員活躍推進支援事業(モデル事業)などを実施する。

【地方財政措置】

- 女性消防吏員の活躍の場を広げるための消防本部・消防署・出張所・消防学校(以下、消防庁舎という)における、女性専用施設(浴室、仮眠室等)の施設整備(起債対象外経費に限る。)についての特別交付税措置(措置率0.5、財政力補正あり)を講じる。【令和7年度までの時限措置】
- 令和6年度からは、都道府県又は消防本部が作成する緊急消防援助隊受援計画に緊急消防援助隊の受入施設として位置付けられる消防庁舎における女性専用施設の整備費を、緊急防災・減災事業債(充当率100%、交付税措置率70%、令和7年度までの時限措置)の対象とする。

【留意事項(助言内容、スケジュール等)】

- 消防庁舎における女性専用施設については、特別交付税措置、緊急防災・減災事業債を活用し、引き続き、積極的な整備に取り組んでいただきたい。
- 女性消防吏員活躍推進アドバイザー派遣の申込みは、4月頃に募集し、選定後に順次講演等を開催する予定。
- 女性消防吏員活躍推進支援事業(モデル事業)への申込みは、3月頃に募集し、5月頃に委託団体の選定を行う予定。

消防庁の主な取組

消防庁舎における女性専用施設の整備に対する財政措置について

対象事業

- 消防庁舎（消防本部・消防署・出張所・消防学校）における女性専用施設（仮眠室、浴室等）の整備に要する経費については、特別交付税措置を講じている
- 都道府県又は消防本部が作成する緊急消防援助隊受援計画に位置付けられる消防庁舎における女性専用施設の整備に要する経費について、令和6年度から地方財政措置（緊急防災・減災事業債）を講ずる

【事業イメージ】

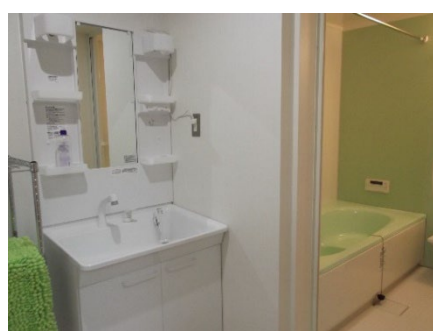


大阪市消防局 東成消防署

女性活躍のための施設等がある消防署



仮眠室



浴室・洗面室



洗濯室

など

地方財政措置(特別交付税措置、地方債(充当率・交付税算入率))

○【消防庁舎における女性専用施設】特別交付税(措置率 0.5)(令和7年度までの時限措置)

特別交付税 措置率 0.5 (財政力補正あり)	一般財源 50%
-------------------------	----------

○【緊急消防援助隊受援計画に位置付けられる消防庁舎における女性専用施設】緊急防災・減災事業債(充当率100%、交付税措置率70%)

充当率100%

(交付税算入率 70%)	
--------------	--